※令和４年度以降入学生用

学校番号	２２０１

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	2	年次	1
使用教科書	新編 現代の国語（大修館書店）						
副教材等	三訂版 漢字検定７～２級対応 書きたくなる アシスト常用漢字（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・講義形式・実習形式で授業を進め、小テストやレポート作成・演習・発表等を行うこともあります。
・言葉による見方・考え方を働かせ、実社会に必要な「知識・技能」を身に付けるだけでなく、物事を考えたり、伝えたり、他者との関わりの中で考えを広げたり、深めたりすることを意識してください。
・教科書・副教材・ノート・筆記用具の他に、Chromebook を使うこともあります。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、各期末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期（後期）	国語に興味・関心をもち、主張を読み取る。 ［教材］ コミュニケーションは技術だ	a：言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c：主体的に知識・技能を身に付けようとしたり、思考・判断・表現をしようとしたりしている。	記述の点検（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等）
	話し言葉・書き言葉・「打ち言葉」、敬語、類義語・和語・漢語・外来語等を使い分ける。 ［教材］ ことばの使い分け	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。 b[話／聞]：自分の考えが的確に伝わるよう，自分の立場や考えを明確にするとともに，相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど，話の構成や展開を工夫している。 c：主体的に知識・技能を身に付けようとしたり、思考・判断・表現をしようとしたりしている。	行動の観察（ノート・ワークシート・等） 定期考査	行動の観察（ノート・ワークシート・等） 定期考査	行動の観察（ノート・ワークシート・等）
	問題提起と答え、順序、具体例等説明のしかたをとらえる。 ［教材］ 生きることと食べることの意味	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[読]：目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。 c：主体的に知識・技能を身に付けようとしたり、思考・判断・表現をしようとしたりしている。	行動の観察（ノート・ワークシート・等） 定期考査	行動の観察（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等）
	文章の説明の原則、形・配置・手順の説明等わかりやすい説明のしかたを身に付ける。 ［教材］ 絵や写真を説明しよう	a：文，話，文章の効果的な組立て方や接続の仕方を理解している。 b[書]：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう，根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに，文章の種類や，文体，語句などの表現の仕方を工夫している。 c：主体的に知識・技能を身に付けようとしたり、思考・判断・表現をしようとしたりしている。	記述の点検（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等）
	対比、具体と抽象の関係に注目し、主張や根拠を読み取る。 ［教材］ 水の東西	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c：主体的に知識・技能を身に付けようとしたり、思考・判断・表現をしようとしたりしている。	記述の点検（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等）
	さまざまな方法を用いて、アイディアを広げたり、整理したりする。 ［教材］ テーマを決めて話し合おう	a：比喩，例示，言い換えなどの修辞や，直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[話／聞]：論点を共有し，考えを広げたり深めたりしながら，話合いの目的，種類，状況に応じて，表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 c：主体的に知識・技能を身に付けようとしたり、思考・判断・表現をしようとしたりしている。	行動の観察（ノート・ワークシート・等） 定期考査	行動の観察（ノート・ワークシート・等） 定期考査	行動の観察（ノート・ワークシート・等）
	意見文の基本的な書き方と、構成について知る。 ［教材］ 意見文の基礎を学ぼう	a：文，話，文章の効果的な組立て方や接続の仕方を理解している。 b[書]：目的や意図に応じて，実社会の中から適切な題材を決め，集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して，伝えたいことを明確にしている。 c：主体的に知識・技能を身に付けようとしたり、思考・判断・表現をしようとしたりしている。	記述の点検（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等）
	文章構成・文体・論理の展開を意識し、内容を把握する。 ［教材］ 何のために「働く」のか	a：文，話，文章の効果的な組立て方や接続の仕方を理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c：主体的に知識・技能を身に付けようとしたり、思考・判断・表現をしようとしたりしている。	行動の観察（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等）
	対象者を明確にし、対象者を説得することができる企画書を書く。 ［教材］ 魅力的な企画書を書こう	a：文，話，文章の効果的な組立て方や接続の仕方を理解している。 b[書]：目的や意図に応じて，実社会の中から適切な題材を決め，集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して，伝えたいことを明確にしている。 c：主体的に知識・技能を身に付けようとしたり、思考・判断・表現をしようとしたりしている。	記述の点検（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート・ワークシート・等）

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　20　）時間

・書くこと　…　（　30　）時間

・読むこと　…　（　10　）時間